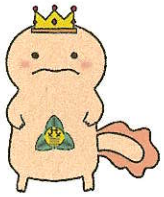
我孫子第三小学校　学校だより
Sunshine
学校HP　https://abiko.schoolweb.ne.jp/103



学校教育目標

自ら学び 支え合い
たくましく生きる子の育成

令和８年度　１１月号

TEL 7184-1171

「心の成長を願って」

校庭の木々の葉がひらひらと舞い落ち、秋の深まりを感じる今日この頃です。休み時間には、元気いっぱいに校庭を走り回る子供たちの姿に癒されます。

１０月１０日に行われた紫青睦ふるさと祭りへの音楽部の出演は、晴天の下児童は綺麗な音色と歌声を響かせてきました。そして、先日は秋晴れの下、PTA バザーが盛大に開催され、子供たちの笑顔があふれる一日となりました。今年も、地域の方に広く参加を呼びかけたり、出店者を募ってブースを充実させたりと様々な工夫を凝らしたすばらしいバザーとなりました。１学期より長期間にわたりご準備いただいたイベント委員の方々をはじめ役員・地域協働活動推進員の皆さま、ボランティア、献品等にご協力いただいた方々に心より感謝申し上げます。今月末の学習参観にもたくさんの保護者の方にご来校いただきありがとうございました。

さて、１１月１日は本校の創立記念日です。２日の全校朝会には、子供たちに校歌について話をしたいと考えています。さらにこの日は、児童会役員児童を中心に全校で三小の創立を祝う児童主体の楽しい活動を企画しています。子供たちは、我孫子第三小学校の伝統と歴史に誇りを持ち、自らの手で新たな１ページを築こうとしているのです。その未来志向の発想力と行動力を私たちは応援していきたいと思います。

１１月１２日には音楽フェスタが予定されています。保護者の皆さまに頑張っている子供たちの姿を見ていただけるのを楽しみにしています。

そして、１０月 27 日から実施されている我孫子市民図書館の「よむよむラリー」に合わせて、学校でも図書委員会が中心となって、読書月間の取組を行っていきます。この機会に、ご家庭でも「家読書」に親子で楽しみながら取り組んでいただきたいです。

「子供はのびのびと育て、やる気を失わせないことが肝要だ。」これは、能の大成者「世阿弥」の言葉です。結果よりも過程を大切にして、次に向けてのやる気を育てると説いています。７００年前も現代も大切なことは変わらないのでしょう。

実りの秋。三小の子供たちの心の成長を願っています。

我孫子第三小学校　　校長

お知らせ

○PTA バザーを実施し、大盛況でした！

先日、ＰＴＡバザーを開催しました。
今年度も、保護者や地域の皆さんや卒業生の皆さんにもお越しいただき、大盛況のバザーとなりました。また、子供たちの笑顔を見て、バザーが大成功のもと終了したことが実感できました。
実施にあたっては、ＰＴＡイベント委員を中心とした本部役員の皆さんや保護者の皆さんに多大なるご協力をいただけましたこと、感謝申し上げます。

○学校と家庭との連絡方法について

現在、「Home＆school（H&S）」の不具合により、使用できない状況が続いています。
これまで、学校からの連絡については、「H&S」と「スクリレ」を併用して行っておりましたが、現在は「H&S」の使用ができないため、学校と家庭との連絡方法については、以下のとおり行っております。

○「スクリレ」　　：学校から家庭への手紙配付や連絡をデータ配信で行います。
○「Google フォーム」：家庭からお子さんの欠席等の連絡をフォームへの入力で行います。

現在も、「スクリレ」については、保護者の皆さんに全員登録をお願いしておりますが、未登録の方や連絡がスクリレに届かない方は、登録をお願いします。その場合、登録の用紙を、学校から発行しますので、本校教頭にご連絡をお願いします。

昨今の日本や世界の情勢を見ると、ＩＣＴ環境の安全性を脅かすようなサイバー攻撃やセキュリティーの脆弱性への対応等が増えているように感じます。
このような状況下において本校として対応をしていると、ＩＣＴ機器や環境を用いた効果的な連絡や教育活動の充実は、私たちの暮らしを便利にし、快適にしてくれますが、頼りすぎてはいけないことを痛感しています。

本校においての一番大切なことは、「子供たちの安心、安全な生活を守ること」「子供たちの健やかな成長を願って教育活動を行うこと」「子供たちのために保護者や家庭と密に連携して教育活動を行うこと」等、三小のメンバーを守ることです。
そのためには、ICT 機器や環境が使えなければ、電話や連絡張等でのやりとりもできます。それでも難しければ、直接会って話をすることもできます。
そのように、大切にしたいことを守るために、本校としては、様々な課題に対して「こうすればできる」「こうしてみればうまくいく」というアイデアを出し合って教育活動を進めてまいります。
ご不便をおかけする点も多々ありますが、この度の対応について、ご理解とご協力をお願いいたします。

○携帯電話の学校への持ち込みと使い方について

最近、持ち込んだ携帯について、誤った使い方をしている児童が見られます。
本校においては、児童の携帯電話の学校への持ち込みは、原則として認めておりません。
ただし、特別な理由があり持ち込みを希望する場合、同意確認書の記載および提出をお願いしております。
同意確認書には、「登下校中は、携帯電話をかばんの中に入れ、緊急の場合以外では携帯電話を使いません。」「災害時等の緊急時以外で、保護者から子供の携帯電話への連絡はしません。」とあり、その事項に児童本人及び児童が同意をして署名をいただいています。
しかしながら、**携帯電話で通話をしながら登下校をしている児童がいるとの報告を受けています。**そのような状況が続く場合、その家庭については携帯電話の持ち込みについて、許可を取り消しますので、趣旨をご理解をいただいた上、今一度携帯電話の使い方についてご家庭でお子さんに指導をお願いします。